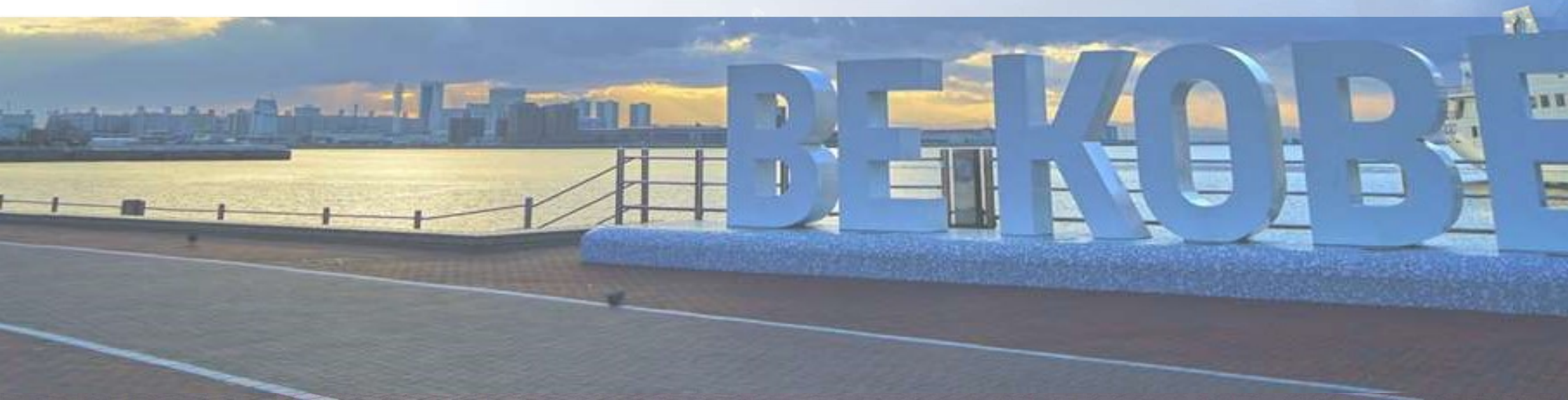


神戸市債のご案内

神戸市の財政状況と主要施策

2023年 10月



目次

神戸市長メッセージ	-----	P3
1. 神戸市の概要		
神戸市プロフィール	-----	P5,6
2. 神戸市債について		
3. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について		
4. 神戸の主要プロジェクト		
5. 神戸市の財政状況		
令和4年度決算概要・財政健全化指標	-----	P25
市債残高	-----	P26
6. 資料集		

神戸市長メッセージ

新型コロナウイルス感染症の出現から、約3年が経過し、国において感染症法上の位置づけを変更する方針が決定されるなど、日常への回帰に向けた明るい兆しが見え始めている一方で、引き続き、新規感染者の発生がみられます。神戸市政は、引き続き、市民の命や生活を守り、神戸経済を回復させるため、新型コロナに打ち克ち、物価高騰への対応に全力で取り組んでまいります。

阪神・淡路大震災から28年が経過し、市民の皆様とともに大きな危機を乗り越えてきました。一方で、人口減少や少子超高齢社会、地域社会の希薄化といった社会経済情勢の変化に起因する課題に加えて、新型コロナへの対応の中で、豊かな自然環境での暮らしが価値を持つ時代が到来しつつあります。このような変化を捉えて、ポスト・コロナ時代を見据えた政策課題の解決において、市民、事業者、大学、NPOなど様々な関係者との協働を積極的に進め、スピード感を持って取り組んでまいります。

「SDGs(持続可能な開発目標)」に沿った施策の展開により、くらしの質と都市の価値を高めていくとともに、堅実な成長戦略により都市の成長を促す好循環を創出することで、将来世代が過度な負担を背負い込むことがないよう、持続可能な大都市経営を行ってまいります。



神戸市長

久元 喜造

BE KOBE

- 1. 神戸市の概要**
2. 神戸市債について
3. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
4. 神戸の主要プロジェクト
5. 神戸市の財政状況
6. 資料集

BE KOBE



江戸時代末期、神戸港が開港。
外国人居留地を設置、神戸は
いち早く文明開化の洗礼を受ける



明治～大正時代に設立された
造船・鉄鋼などは、その後の
神戸経済をけん引



日本三古泉の1つ、有馬温泉は
国内外で人気の観光スポット



神戸の洋風文化がバックボーンとなり
昭和30年代になると、アパレル産業やケミ
カルシューズの生産が急成長



海と山に囲まれた豊かな環境、
各都市とのアクセスも抜群

神戸市プロフィール

面積

557.05 km² 政令市
第**9**位
(2023.4.1現在)

人口

1,501,678 人 政令市
第**7**位
(2023.4.1現在)

世帯数

742,776 世帯 政令市
第**7**位
(2023.4.1現在)

姉妹都市・友好都市

- シアトル市
- マルセイユ市
- リオ・デ・ジャネイロ市
- 天津市
- リガ市
- ブリスベン市
- バルセロナ市
- 仁川広域市

市内総生産

7兆 1,196 億円 政令市
第**6**位
(2019年度)

市内大学・短大数

21校 政令市
第**6**位
(2022年度)

市民1人あたり都市公園面積

17.45 m² 政令市
第**1**位
(2021年度末)

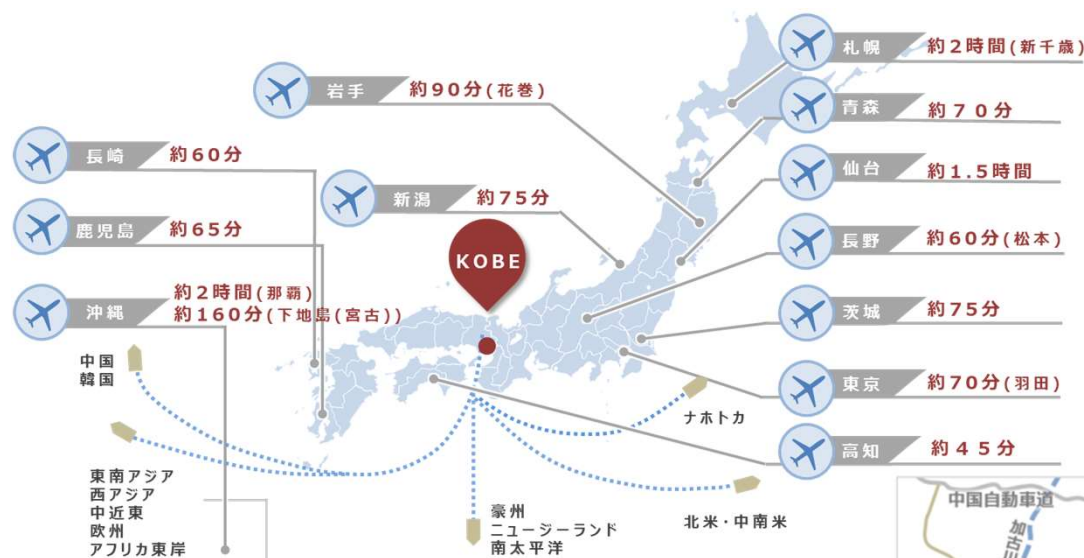
親善協力都市

- フィラデルフィア市
- 大邱広域市

姉妹港・友好港

- シアトル港
- ロッテルダム港
- 天津港

- 日本のほぼ中央に位置し、古くから交通の要衝として発展。陸・海・空の全ての交通機関が集結



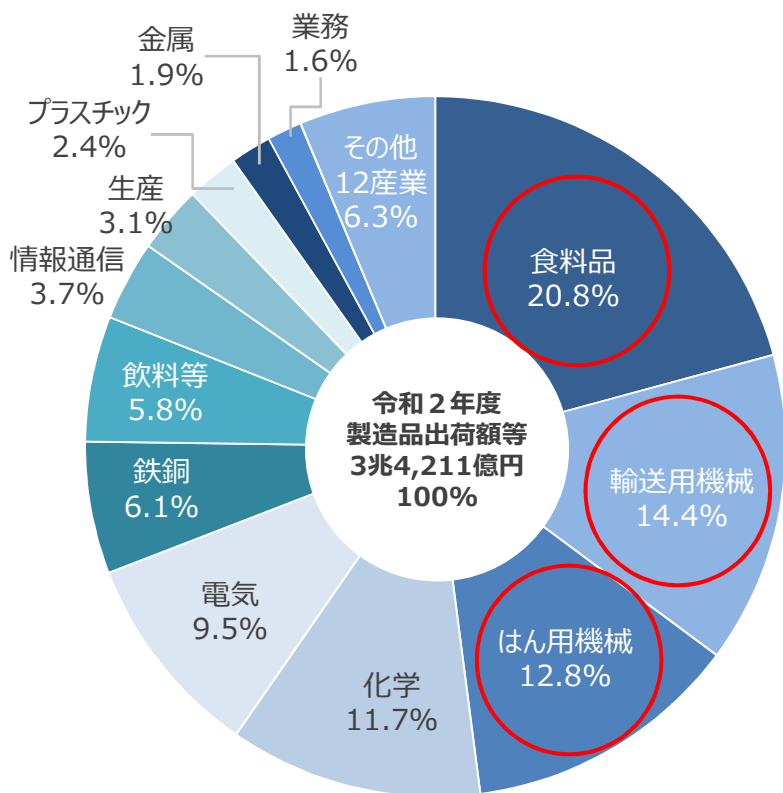
- ・世界中 130 余国 500 余りの港とネットワークを結ぶ 屈指のコンテナポート「神戸港」
- ・東京（羽田）、札幌（新千歳）、沖縄（那覇）をはじめ、国内13都市を結ぶ「神戸空港」
- 神戸の都心部（三宮）から新交通システムで約 18 分。関空へは高速艇で約 30 分。

- ・充実の高速道路網により、関西地域から全国へスピーディーなアクセスが可能
- ・すべての新幹線が停車する新神戸駅から、東京・九州方面へのアクセスも良好
- ・神戸都心部（三宮）から大阪へもJR在来線で約 20 分

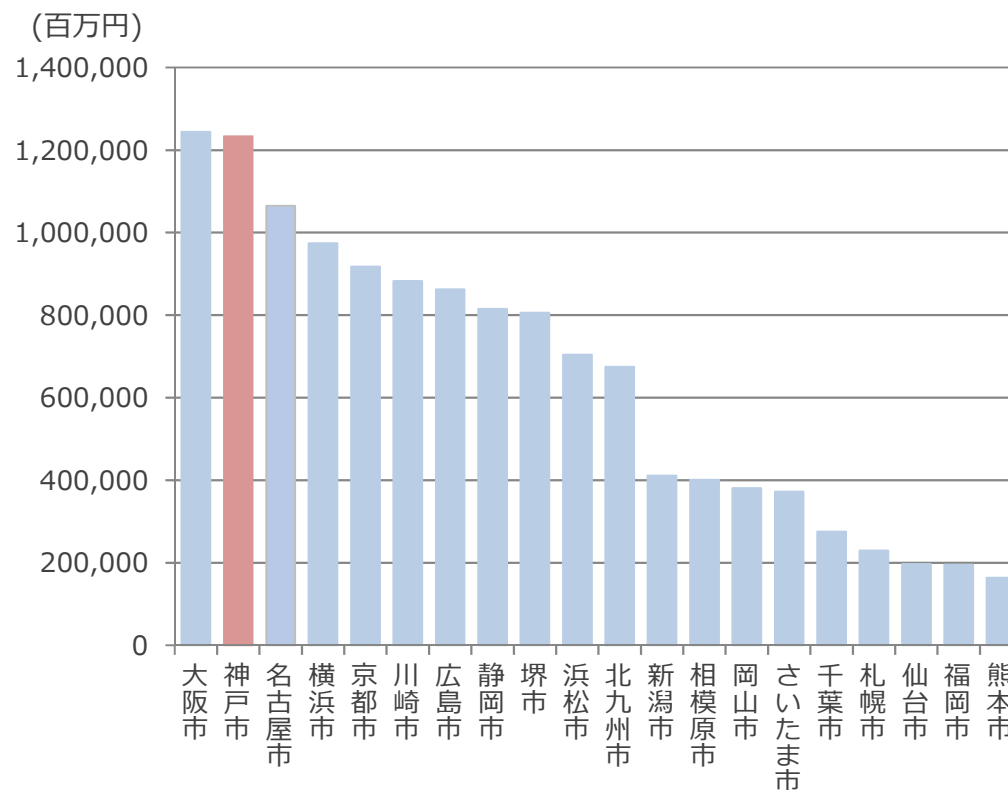


- 「食料品（政令市中1位）」, 「はん用機械（政令市中1位）」及び「輸送用機械」で5割弱を占める
- 付加価値額は20政令市中2位の約1.2兆円

製造品出荷額等内訳（神戸市）



付加価値額※政令市比較



※ 事業所の生産活動において、新たに付け加えられた価値のこと
(生産額から原材料費等を除いたもの)

<出典：2020年工業統計調査より神戸市調べ>

1. 神戸市の概要
- 2. 神戸市債について**
3. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
4. 神戸の主要プロジェクト
5. 神戸市の財政状況
6. 資料集

- 2008年度、**地方自治体で初めて**全年限で主幹事方式を採用、「市場と向き合う神戸市債」
- 投資家需要に応じた発行時期の検討、市場との対話による条件決定を行う
- IR活動を重視しており、個別訪問を中心とした情報提供・HP等を通じた情報公開を継続して実施

1952年	東京都・大阪府・兵庫県・横浜市・名古屋市・京都市・ 神戸市 の8団体が市場公募債発行開始
1995年1月	阪神・淡路大震災
2003年	共同発行地方債の発行開始、 神戸市 も参加
2006年9月～	統一条件交渉方式から個別条件交渉方式へ全団体移行
2006年9月	初の20年債を発行
2007年1月	R&I社より依頼格付を取得(AA)
2007年11月	初の30年債を発行
2008年度～	5年債・10年債も主幹事方式に切り替え、 全年限で価格決定プロセスにおける透明性の高い主幹事方式を採用
2010年1月	20年債で他団体との格差解消、全年限で他団体フラットの条件で発行が可能に
2015年4月	R&I社による格上げ(AA+) 自治体個別理由での単独格上げは初
2019年9月	政令市初の外貨建て国内債を発行
2021年4月	神戸市SDGs債発行
2023年1月	住民参加型市場公募債「こうべSDGs市民債」を発行



- より機動的な起債運営を行うため、全年限で通年事務主幹事制を採用
- 同様の観点から、令和5年度発行計画は全額フレックス枠とし、市場環境を踏まえて年限・金額・通貨を機動的に選択する方針
- 令和3年度より全ての債券を「神戸市SDGs債」として発行
- 原則満期一括償還債
- 発行体格付は、R&IよりAA+を取得（令和5年6月時点）

〔令和5年度発行計画・実績〕

令和5年9月29日時点

年限	4月	5月	10月	11月~2月	3月	計画額 900億
中長期債	5年債 200億円		5年債 100億円 程度			700億
超長期債						
共同債		100億			100億	200億

本年度発行計画の考え方

・不安定な国際情勢による市場環境・投資家需要の先行き不透明感に留意

変化に備えつつ良好な起債環境を逃さず捉えるべく、
これまで以上に機動的かつ柔軟な起債運営が重要と認識

**令和5年度発行計画は全額フレックス枠とし、
市場環境を踏まえて年限・金額・通貨を機動的に選択する方針**

【事務主幹事】

大和証券株式会社・野村証券株式会社

【共同主幹事】

SMBC日興証券株式会社・東海東京証券株式会社

みずほ証券株式会社・三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

1. 神戸市の概要
2. 神戸市債について
- 3. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について**
4. 神戸の主要プロジェクト
5. 神戸市の財政状況
6. 資料集

- 「神戸2025ビジョン」は神戸の都市像、まちづくりの方向性を示した5か年の実施計画
- 神戸市では「神戸2025ビジョン」に則った事業運営を実行し、ビジョンにて定める7つの基本目標の達成に努める方針

神戸市2025ビジョン 全体構成

ビジョンのテーマ

海と山が育む
グローバル貢献都市



基本的な考え方

豊かな自然と文化、多様な価値観が融合する神戸の強みを磨き、活かした新たな価値・スタイルを創造する



人口減少時代に向き合い、神戸のまち・くらしの質を高め、成熟都市の魅力进行訴求し、好循環へ転換する



神戸に住み、働き、学び、楽しみ、あらゆる関係者が幸福を実感するまちを実現する



ダイバーシティ推進やジェンダー平等の視点を確保し、女性が活躍できる環境を整え、外国人市民をはじめとした多様な市民の参画による多文化共生社会を実現する



震災から再起した市民の知恵・気風を活かし、あらゆる危機への備え、誰一人として取り残さず、人を大切にする安心・安全なまちを実現する



テクノロジーの実装・デジタル化の加速による市民生活の豊かさとし、利便性向上、経済活動の回復・成長、環境貢献など、SDGsの達成による持続可能な都市を実現する



基本目標

①魅力的な仕事の創出と産学連携による経済成長

②妊娠・出産・子育て支援と特色ある教育環境の充実

③多様な文化・芸術・魅力づくり

④災害や感染症などを踏まえた安全な社会システムの構築

⑤安心・健康でゆとりあるくらしの実現

⑥将来にわたって持続可能な都市空間・インフラ

⑦多様な市民の参画による地域コミュニティの活性化

▶ 7つの基本目標に基づき、数値目標・施策・事業・事業のKPIを策定

勘案

国の第2期
「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

【横断的な目標1】多様な人材の活躍を推進する

【横断的な目標2】新しい時代の流れを力にする（Society5.0の推進、地方創生SDGsの実現など）

【基本目標1】
稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

【基本目標2】
地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】
結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【基本目標4】
ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる

SDGsにつながる取り組み



BE KOBE

令和5年度予算におけるSDGs17ゴールと主要施策

1 貧困をなくそう

- ・ひとり親家庭への支援
- ・生活困窮者への支援
- ・子育て世帯の経済的負担の軽減

2 飢餓をゼロに

- ・中学校給食の全員喫食制への移行に向けた取り組みの推進
- ・持続可能な農業の振興

3 すべての人に健康と福祉を

- ・新型コロナの検査・相談体制の充実
- ・神戸未来医療構想の推進
- ・保育環境の充実・保育人材の確保

4 質の高い教育をみんなに

- ・GIGAスクール構想に対応したICT環境の整備
- ・学校園の長寿命化・大規模改修

5 ジェンダー平等を実現しよう

- ・こうべ女性活躍プロジェクトの推進
- ・女性のキャリアアップ・再就職支援

6 安全な水とトイレを世界中に

- ・森林整備の推進
- ・生物多様性の保全と再生
- ・公共トイレの美装化

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

- ・水素エネルギー利活用の推進
- ・カーボンニュートラルポート(CNP)の形成

8 働きがいも経済成長も

- ・市内商業者等支援の充実
- ・六甲山上スマートシティ構想の推進
- ・スマートシティの推進

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

- ・ファッション産業の振興
- ・スタートアップ支援
- ・神戸医療産業都市の推進

10 人や国の不平等をなくそう

- ・若年層や外国人の市内就職促進
- ・中学生等への学習支援事業の拡充
- ・在住外国人支援体制の充実

11 住み続けられるまちづくりを

- ・陸海空の広域交通結節機能の強化
- ・里山の保全
- ・国土強靱化

12 つくる責任 つかう責任

- ・空家空地対策の推進
- ・まわり続けるリサイクルの推進

13 気候変動に具体的な対策を

- ・カーボンニュートラルの推進
- ・ブルーカーボン・グリーンカーボンの推進

14 海の豊かさを守ろう

- ・高潮・津波・内水氾濫対策の推進
- ・生物多様性の保全と再生

15 陸の豊かさも守ろう

- ・土砂災害対策の推進
- ・里山・農村地域等の活性化と賑わいの創出

16 平和と公正をすべての人に

- ・市民参加による地域課題、社会課題の解決
- ・コロナ禍に直面する市民・市内事業者等への支援

17 パートナリシップで目標を達成しよう

- ・市内事業者のSDGs推進
- ・大学との連携による経済政策立案・検証機能の充実

神戸市SDGs債と「神戸2025ビジョン」の関係性 **BE KOBE**

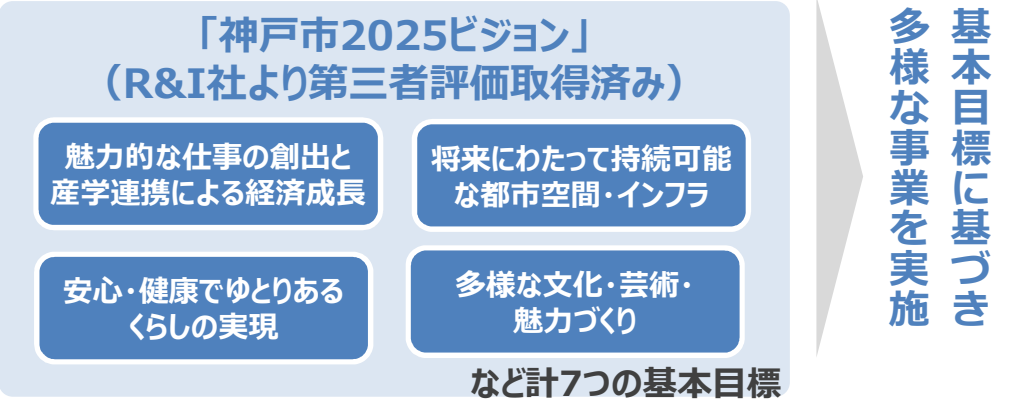
神戸市の起債と「神戸 2025 ビジョン」との関係性・・・「神戸2025ビジョン」の実現を通じて、SDGsの達成をめざす



地方債が活用可能な事業内容について

地方財政法第五条各号その他の法令の規定により、地方債を財源とすることができる事業に制約あり

SDGsの達成に資するという具体的な目標・KPIを掲げつつ、起債運営については**資金使途に制約を設けない手法**を採用



神戸市SDGs債のコンセプト

	通常のSDGs債	神戸市SDGs債
ICMA原則	準拠	準拠せず
資金使途	制約あり	制約なし
年限選択	事業内容に応じて	市場環境に応じて
レポート	資金使途（指定事業別）	発行体の掲げる事業別
第三者評価	フレームワークに付与	事業運営方針に付与
目指す成果	ESG/SDGsへの貢献	

- 商品性は従来の神戸市債と同一
- 「神戸2025ビジョン」ではテーマを「海と山が育むグローバル貢献都市」とし、SDGsの考え方を取り入れた基本目標・KPI等を設定
- R&I社より本ビジョンはSDGsの達成に資するものと第三者評価を取得済み
- 一方で、資金使途については、既に地方債発行により活用可能な事業は法制度上の制約が存在しており、円滑な資金調達と事業運営の観点から、更に調達資金充当先の制約を設ける手法は採用せず

1. 神戸市の概要
2. 神戸市債について
3. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
- 4. 神戸の主要プロジェクト**
5. 神戸市の財政状況
6. 資料集

BE KOBE

カーボンニュートラルポート（CNP）の取り組み

- 神戸港カーボンニュートラルポート形成計画の策定
- 陸上電力供給設備の導入（新港第1突堤、新港東ふ頭）
- 港湾荷役機械の水素利用に向けた実証検討
- 海外先進港との港湾脱炭素化に向けた連携調査



神戸港のCNP形成のイメージ

水素サプライチェーン構築実証実験 （液化水素の輸送・荷揚・貯蔵）

- 液化水素の海上輸送による大規模国際サプライチェーンの構築を目指す実証事業
- 豪州の褐炭(未利用資源)から生成した液化水素を専用船にて日本へと輸送、神戸空港島に整備した受入基地に荷役・貯蔵
- 技術研究組合CO2フリー水素サプライチェーン推進機構(略称「HySTRA」)と連携した、先駆的な取組
- **世界初**の運搬船による日豪サプライチェーンを完遂(令和4年2月)

液化水素荷役基地



提供：HySTRA NEDO助成事業

日豪サプライチェーン完遂



提供：HySTRA NEDO助成事業

水素エネルギー利用システム開発実証事業 （水素発電）

- 水素専燃、水素と天然ガス混燃が可能な発電所（1MW級）を整備（平成29年12月）
- **世界初**の水素燃料100%による電力・熱供給を達成(平成30年4月)
＜供給先＞ 国際展示場・中央市民病院等
- 燃焼器の開発による発電効率・環境性能の向上(令和2年7月)
- 燃焼時のCO2を大幅に削減
- 事業主体は川崎重工業をはじめとする民間企業

発電所のガスタービン施設



提供：川崎重工業 NEDO助成事業

こうべバイオガス (下水消化ガスの活用)

- 下水処理過程で発生する消化ガスを高度に精製し、メタン純度を高めた「こうべバイオガス」として有効利用
- 都市ガス供給（約2千世帯）、自動車燃料供給（約6台）、消化ガス発電などに活用



ブルーカーボンの推進

- 新たな二酸化炭素の吸収源としてブルーカーボンの取り組みを推進
- 神戸空港島等周辺護岸・兵庫運河・須磨海岸の環境整備を推進
- 淡水域におけるブルーカーボンの評価確立への取り組み（全国初）



神戸市内で確認されたブルーカーボン生態系（出典：須磨里海の会）

燃料電池バスの導入

- 神戸市営バスに燃料電池バス（水素バス）を導入
- 令和5年4月1日より運行開始
- CO₂ や環境負荷物質を排出しないクリーンな路線バスを運行することで、水素社会の推進に貢献



グリーンカーボンの推進

- 樹林の若返りを目指した里山林の整備によるCO₂吸収能力の向上
- CO₂を長期間固定できるバイオ炭の製作



神戸空港の国際化

- 2022年9月の関西3空港懇談会にて神戸空港の国際化が合意
 - 大阪万博開催時から国際チャーター便の運用が開始予定
- 新ターミナルの建設、アクセス改善（空港連絡橋の車線拡幅工事等）等の取り組みを推進

神戸空港の今後

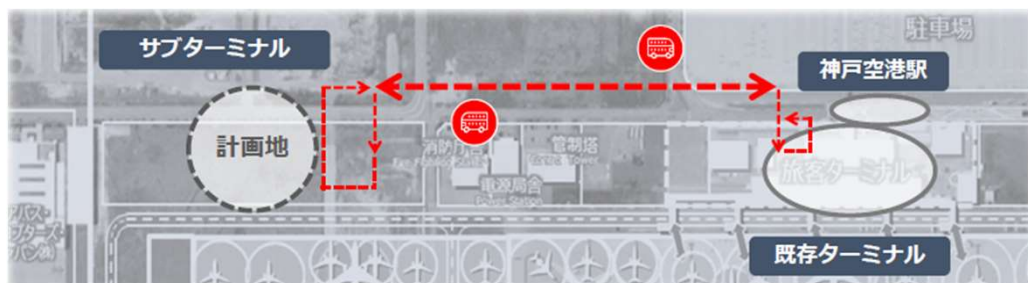
	現状	今後
国内線	<ul style="list-style-type: none"> 最大発着回数80回 	<ul style="list-style-type: none"> 最大発着回数120回に拡大
国際線	<ul style="list-style-type: none"> 運行無し 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪万博開催時から国際チャーター便の運用開始 最大発着回数40回に拡大予定（2030年前後）

国内国際一体型の新ターミナルを建設予定（2025年2月）



想定される効果

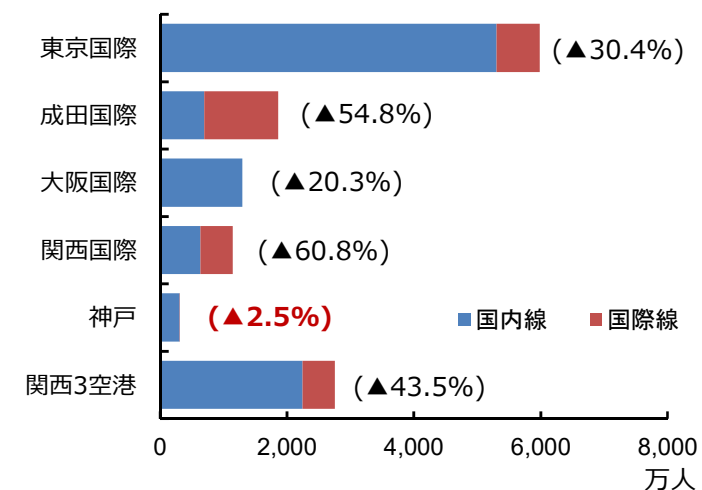
- インバウンド、アウトバウンド需要の取込み
- 利便性の良さを活かした新規需要創出
- 近接地域におけるハブ機能の更なる発揮（国際線ー国内線）
- 関西圏内の国際流通網の拡大
 - 関空のバックアップ機能としての役割



関西3空港の一体運用

- 大阪国際・関西国際・神戸空港の一体運用
- コロナ以前と比較し、神戸空港は乗降客数の戻りが早い

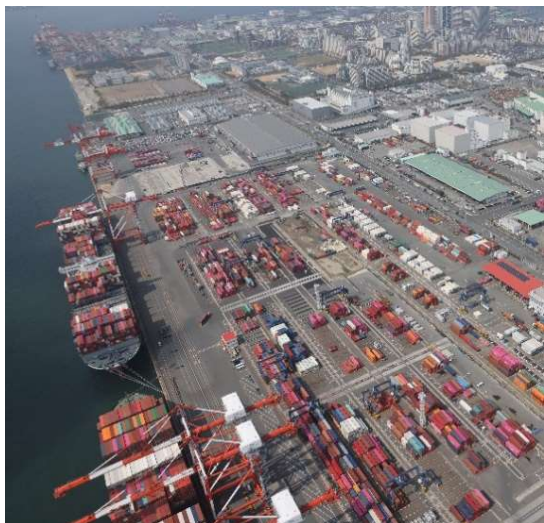
令和4年度 空港別乗降客数 （平成30年度対比）



<出典：国土交通省 空港管理状況>

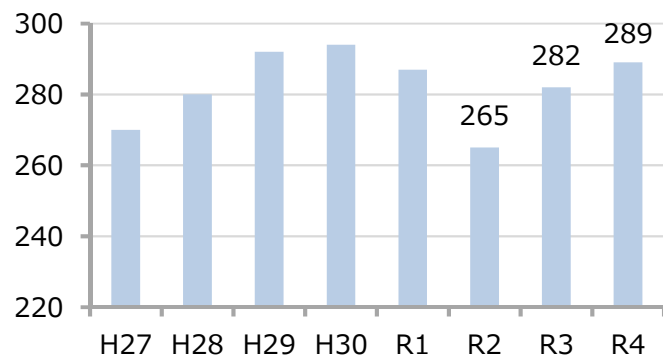


国際コンテナ戦略港湾の推進



- 世界各港とネットワークを結ぶ屈指のコンテナポート
- 大阪港とともに「阪神港」として国際コンテナ戦略港湾に選定（平成22年）
- 瀬戸内、九州エリアに加え、日本海側の港にも航路を持つ西日本のハブポート

取扱コンテナ個数推移(万TEU、暦年)



大阪湾岸道路西伸部の整備

- 阪神高速神戸線の慢性的な渋滞解消による物流機能の向上
- 神戸港の国際競争力の強化や、神戸医療産業都市への企業集積による神戸経済の活性化
- 臨海部のダブルネットワークによる災害時の代替性確保
- 事業費：5,000億円の建設工事によって、
経済波及効果：約1兆4,300億円、
税収増効果：約1,170億円が期待される（神戸市試算）



企業誘致の推進

- 臨海部と内陸部の産業用地における企業誘致を引き続き推進
- 抜群の交通アクセス、都市の魅力などを訴求
- 全国トップクラスの市税優遇制度：
固定資産税・都市計画税を最大2/3減免（最大10年間）
- 本社機能移転への補助制度を設けています
建物取得費の4%以内を補助
- オフィスを移転・新設された企業向け
オフィス賃料の最大1/4を補助
IT企業は最大1/2を補助



イノベーション創出のための拠点・成長資金

創出拠点

- スタートアップや企業、大学など、様々な知が集結・交流し、
新たな価値を創発する交流施設「ANCHOR KOBE」を開設
- 産学官連携を基盤にした実践的なプログラムを実施

資金調達

- 県市協調による「ひょうご神戸スタートアップファンド」を創設
- ひょうご神戸を拠点に成長するスタートアップに投資を行う



新たな産業団地の整備

- 内陸部の産業用地の需要及び市内企業のサプライチェーンの
強化・再構築に対応するため、西神戸ゴルフ場跡地を活用し
新たな産業団地を整備

整備概要

- 事業の種類
工業団地及び流通業務団地
- 事業規模
約100ha



イメージであり、今後変更となる場合があります。

新たな産業団地のイメージ

Urban Innovation KOBE

- スタートアップと行政職員が協働する地域課題解決
プロジェクト「アーバンイノベーション神戸」を実施
- 現在は全国の自治体に同様のスキームを横展開

➡ これまでの成果

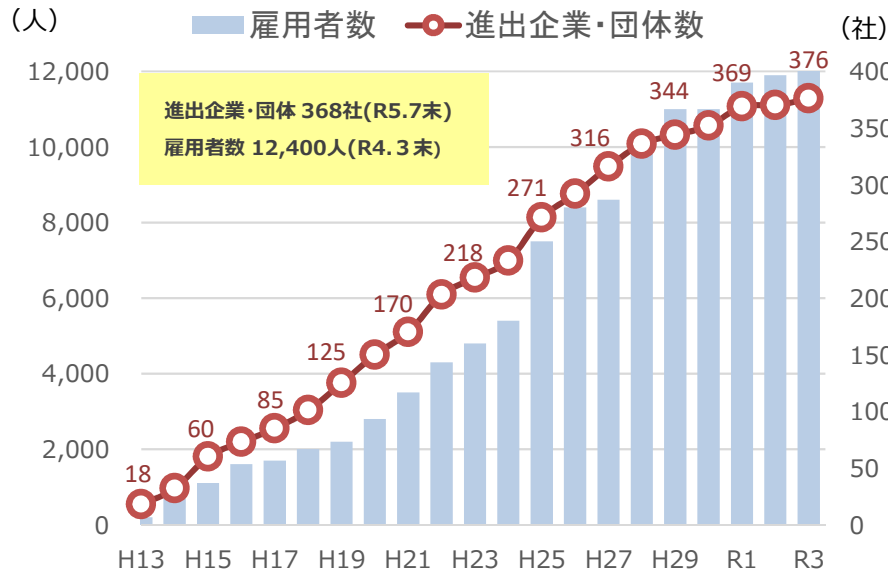
- 課題件数：51課題
- 課題解決率は9割超



- 約370の研究機関・医療機関・医療関連企業が集積する、国内最大級のバイオメディカルクラスターを形成
- 中核支援機関である「神戸医療産業都市推進機構（理事長：本庶佑氏）」によるクラスター内の連携・融合促進
- 世界最先端の再生医療、免疫疾患を対象とした新たな治療法、国内初の医療機器などの実用化に取り組む
- ライフサイエンス分野のスタートアップエコシステム構築に向けた支援事業を展開



進出企業・雇用者数の推移



推計値	H17	H22	H27	R2
経済効果	409億円	1,041億円	1,532億円	1,562億円
税収効果	13億円	35億円	53億円	69億円



都心三宮・ウォーターフロントの再整備

BE KOBE

建設事業に伴う経済波及効果

1兆1,000億円

三宮再整備後の経済波及効果

毎年2,600億円

雇用効果 **76,000人**

市の税収効果 **60億円**

雇用効果 **毎年16,400人**

市の税収効果 **毎年90億円**



**三宮クロススクエア
(第1段階・東側)**



まちなか拠点(元町駅前)



三宮プラッツ



メリケンパーク再整備



凡例

■ 整備完了 ■ 計画段階 ■ 工事中



神戸三宮阪急ビル



JR三宮駅新駅ビル
パースはイメージであり、今後の設計及び関係機関との協議により変更となる場合があります



**バスターミナルビル
(I期)**



東遊園地(再整備)



KOBEパークレット



**磯上ロード
(葦合南54号線)**



税関前歩道橋リニューアル



新港突堤西地区再開発

1. 神戸市の概要
2. 神戸市債について
3. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
4. 神戸の主要プロジェクト
- 5. 神戸市の財政状況**
6. 資料集

BE KOBE

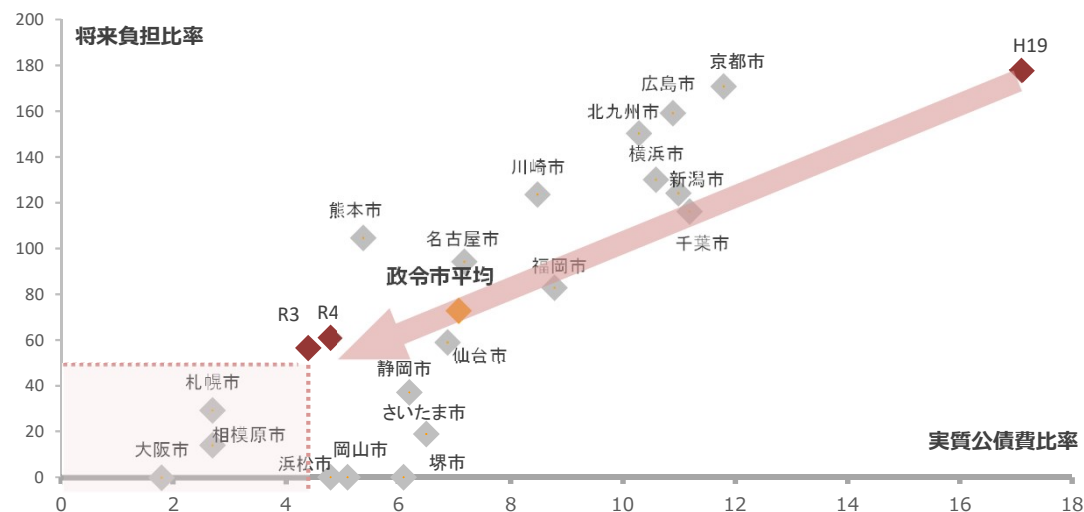
一般会計	令和4年度	令和3年度	増減
歳入決算額	9,417.14 億円	9,322.25 億円	+94.89 億円
歳出決算額	9,317.45 億円	9,235.11 億円	+82.34 億円
実質収支	11.27 億円	10.37 億円	+0.90 億円

財政健全化指標

	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (A-B)
実質公債費比率	4.8%	4.4%	+0.4
将来負担比率	60.9%	56.4%	+4.5

※ 実質赤字比率、連結実績赤字比率はともにゼロ

- 全ての指標において早期健全化基準を下回る
- 都道府県を含む他の市場公募発行団体と比較しても上位の水準を維持

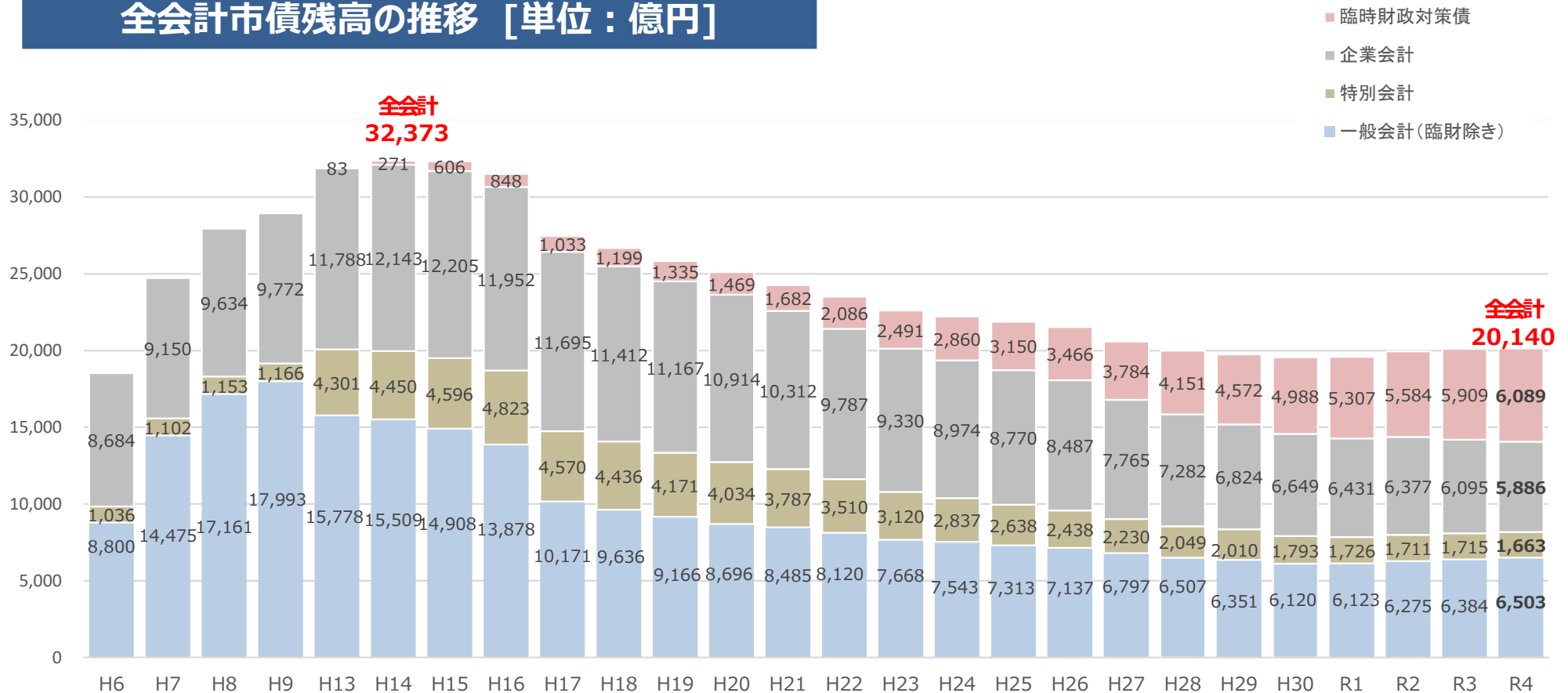


将来負担比率
 地方公共団体の借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。

実質公債費比率
 地方公共団体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。

- 全会計において平成14年度(ピーク時)より約1.2兆円削減し、令和4年度残高では約2兆円となっている
- 一般会計市債残高は対前年度299億円増加、臨時財政対策債を除いた一般会計市債残高は対前年度119億円増加
- 満期一括償還債にかかる償還財源を積み立てる公債基金について積立不足なし

全会計市債残高の推移 [単位：億円]

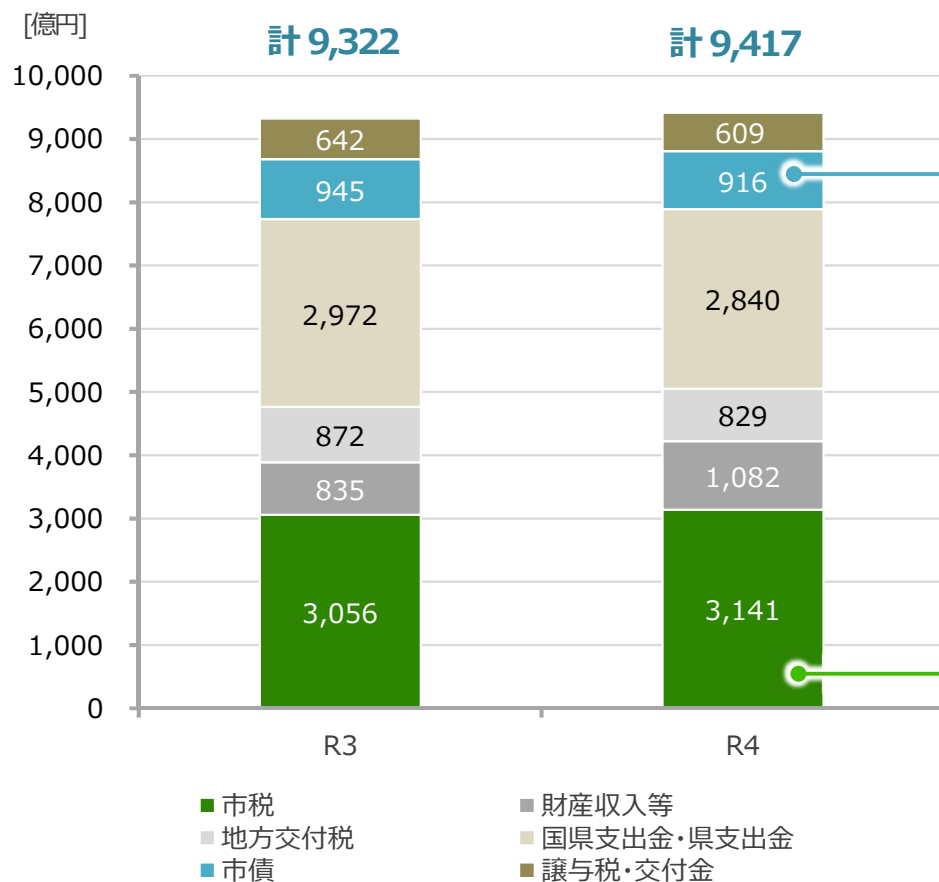


1. 神戸市の概要
2. 神戸市債について
3. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
4. 神戸の主要プロジェクト
5. 神戸市の財政状況
- 6. 資料集**

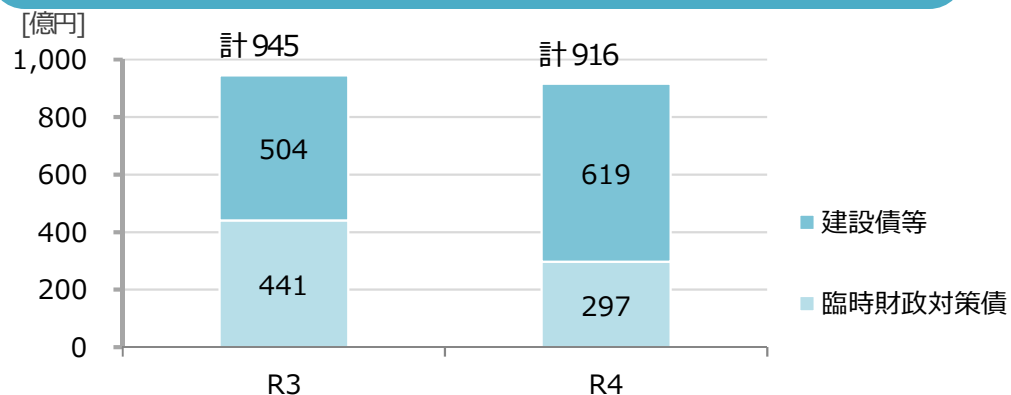
BE KOBE

- 歳入総額は**9,417億円**となり、対前年度 95億円 増加
- 市税収入では、個人所得の増加などにより個人市民税（+15億円）が、企業業績の回復により法人市民税（+12億円）が増加したことに加えて、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う減免措置の終了などにより固定資産税（+43億円）が増加したことなどから、総額は**3,141億円**となり対前年度 85億円 増加

歳入内訳の推移

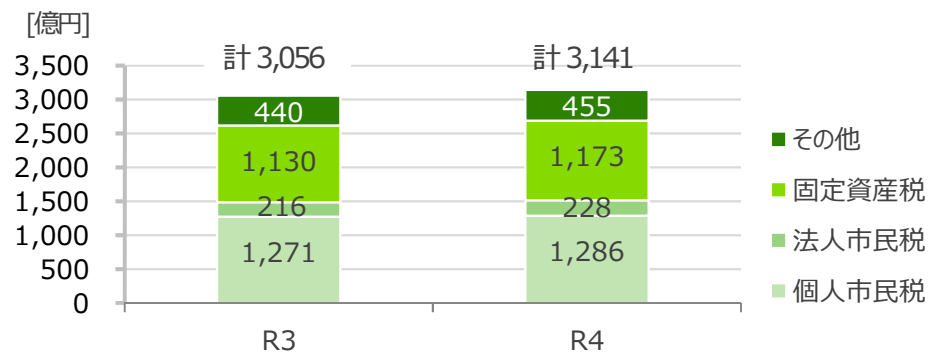


市債収入の推移



臨時財政対策債：地方財政収支の不足額を補てんするため、各地方公共団体が特例として起こす地方債。その元利償還金相当額については、全額を後年度地方交付税の基準財政需要額に算入され、各地方公共団体の財政運営に支障が生ずることはない

市税収入の推移

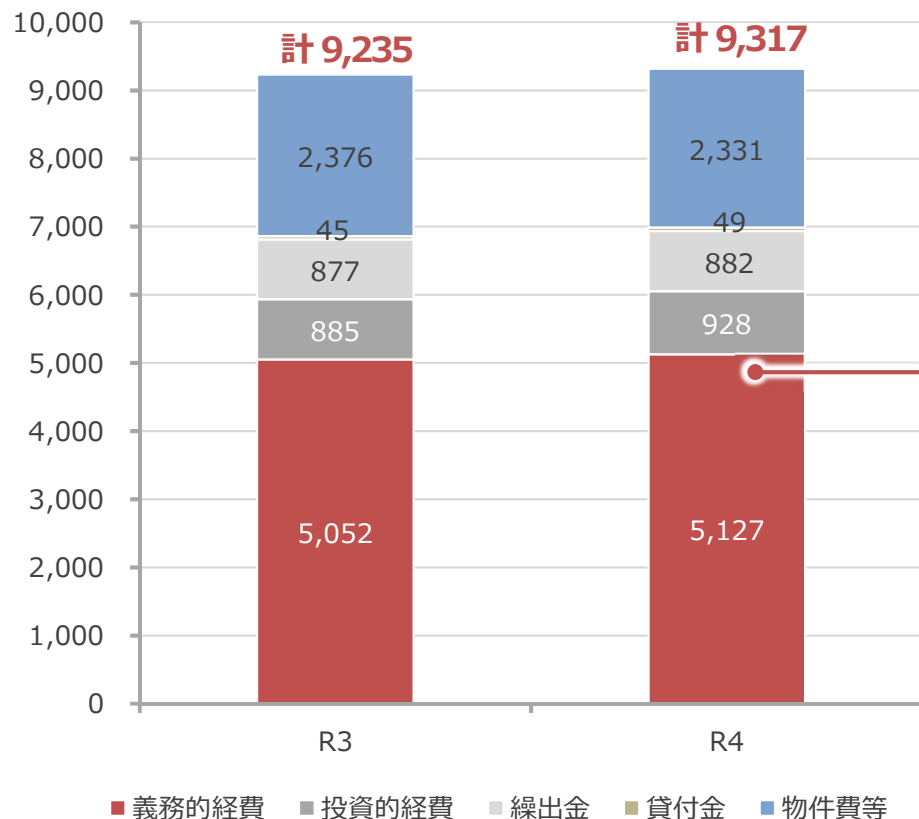


令和4年度決算 一般会計歳出

- 歳出総額は**9,317億円**となり、対前年度82億円増加
- 人件費・扶助費・公債費からなる義務的経費は**5,127億円**となり、一般会計歳出全体の**55.0%**を占める
- 都心三宮再整備事業やこべっこうど整備事業などの進捗に伴い**投資的経費が43億円**増加
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る財政需要が減少したことにより**物件費等が45億円**減少

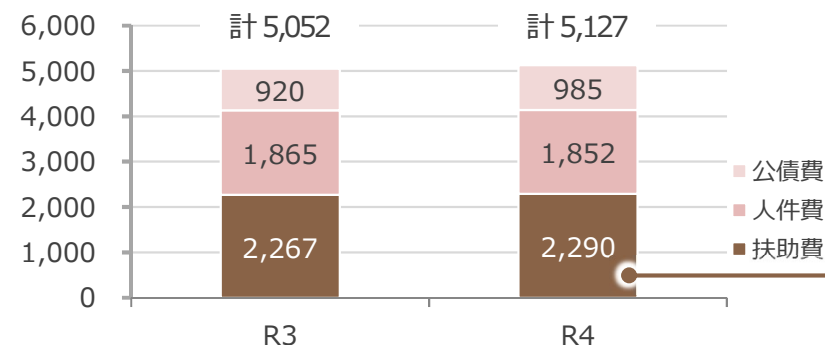
歳出内訳の推移

[億円]



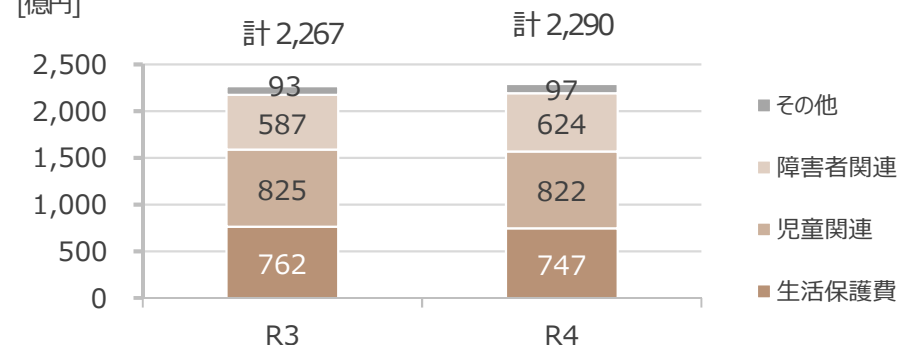
義務的経費の推移

[億円]



扶助費内訳の推移

[億円]

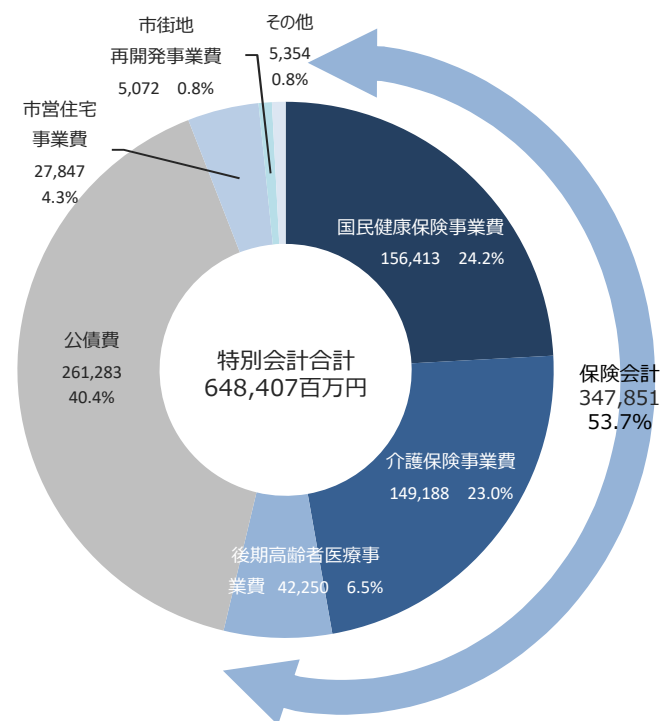


- 特別会計は令和4年度末時点で11会計。全体事業費は、対前年度3億円減少
- 超高齢社会の進展に伴い後期高齢者医療事業費（+11億円）が、再開発事業の進捗により市街地再開発事業費（+12億円）が増加した一方で、被保険者数の減少に伴う保険給付費の減少等により国民健康保険事業費（△9億円）が減少
- 過去に発行した市債の償還の進捗により公債費（△18億円）が減少

主な特別会計の状況 [単位:百万円]

会計	事業費			一般会計繰入金			実質収支
	令和4年度	令和3年度	増減	令和4年度	令和3年度	増減	
市場事業費	3,118	3,940	△822	141	39	+102	-
食肉センター事業費	828	995	△167	392	493	△101	-
国民健康保険事業費	156,413	157,326	△913	16,246	16,936	△690	1,725
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	59	69	△10	2	3	△1	317
駐車場事業費	1,078	695	+383	-	-	-	-
農業集落排水事業費	1,271	1,282	△11	891	928	△37	-
市街地再開発事業費	5,072	3,835	+1,237	1,948	2,380	△432	-
市営住宅事業費	27,847	28,012	△165	649	1,648	△999	-
介護保険事業費	149,188	148,320	+868	23,386	23,227	+159	4,328
後期高齢者医療事業費	42,250	41,159	+1,091	21,216	20,637	+579	160
公債費	261,283	263,069	△1,786	98,453	92,008	+6,445	-
特別会計(12会計)全体	648,407	648,704	△297	163,324	158,300	+5,024	6,530
保険会計	347,851	346,806	+1,045	60,849	60,800	+49	6,214

(参考)特別会計の構成比



収益的収支の状況 [単位：百万円]

会計		令和4年度	令和3年度	増減
下水道事業会計	単年度損益	283	1,088	△805
	累積損益	2,283	3,184	△901
新都市整備事業会計	単年度損益	6,952	796	+6,157
	累積損益	6,953	796	+6,156
港湾事業会計	単年度損益	1,467	3,959	△2,492
	累積損益	5,326	3,959	+1,367
自動車事業会計	単年度損益	△422	△1,836	+1,413
	累積損益	△3,468	△3,286	△183
高速鉄道事業会計	単年度損益	△2,121	△4,410	+2,289
	累積損益	△83,888	△81,767	△2,121
水道事業会計	単年度損益	2,804	3,242	△438
	累積損益	3,541	3,242	+298
工業用水道事業会計	単年度損益	98	174	△76
	累積損益	392	1,930	△1,537
合計（単年度損益）		9,061	3,014	+6,048

※ 累積損益は処分前数値

一般会計等財務書類(令和4年度)

BE KOBE

※「令和4年度 神戸市の財務書類(概要版)」より

貸借対照表 (令和5年3月31日現在) [単位: 億円]

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	38,847	固定負債	14,425
有形固定資産	30,928	地方債	13,135
事業用資産	14,829	長期未払金	47
インフラ資産	15,987	退職手当引当金	1,206
物品	112	損失補償等引当金	10
無形固定資産	27	その他	28
投資その他の資産	7,891	流動負債	1,024
投資及び出資金	3,726	1年以内償還予定地方債	725
投資損失引当金	△ 788	未払金	10
長期延滞債権	59	賞与等引当金	125
長期貸付金	810	預り金	154
基金	4,092	その他	10
徴収不能引当金等	△ 8	負債合計	15,448
流動資産	874	【純資産の部】	
現金預金	258	固定資産等形成分	39,439
未収金	24	余剰分 (不足分)	△ 15,166
短期貸付金	2		
基金	590		
財政調整基金	156		
減債基金	434	純資産合計	24,273
資産合計	39,721	負債・純資産合計	39,721

行政コスト計算書 [単位: 億円]

科目	金額
経常費用	8,261
業務費用	4,325
人件費	1,815
物件費等	2,258
その他業務費用	252
移転費用	3,936
補助金等	837
社会保障給付	2,233
他会計への繰出金	842
その他	24
経常収益	587
使用料及び手数料	259
その他	328
純経常行政コスト	7,674
臨時損失	28
臨時利益	172
純行政コスト	7,530

一般会計等財務書類(令和4年度)

BE KOBE

※「令和4年度 神戸市の財務書類(概要版)」より

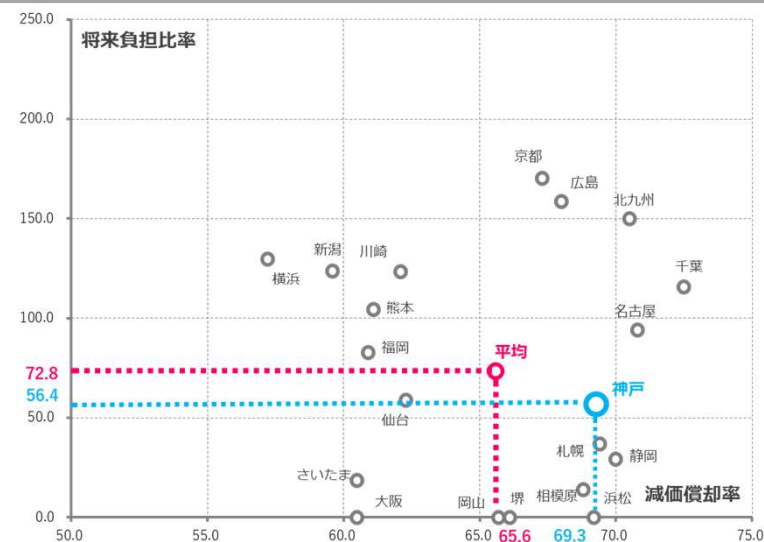
純資産変動計算書 [単位：億円]

科目	金額
前年度末純資産残高	24,174
純行政コスト(△)	△ 7,530
財源	7,600
税収等	4,706
国県等補助金	2,894
本年度差額	70
資産評価差額	28
無償所管換等	1
本年度純資産変動額	99
本年度末純資産残高	24,273

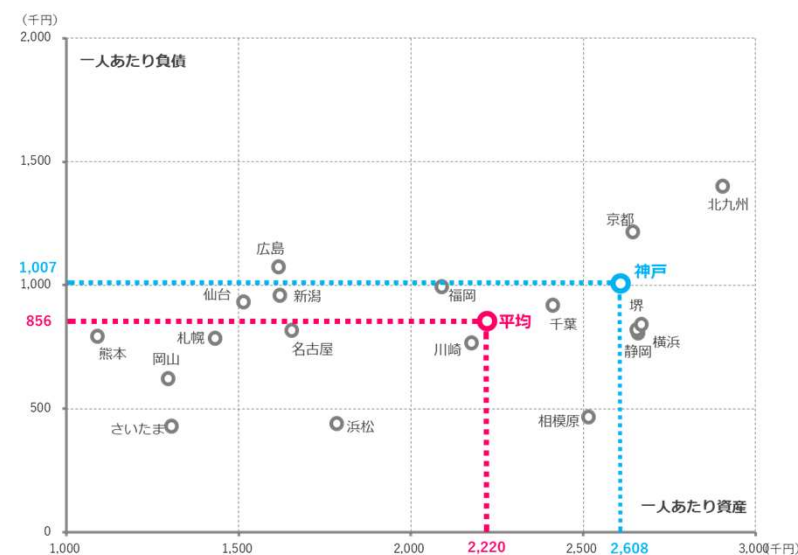
資金収支計算書 [単位：億円]

科目	金額
【業務活動収支の部】	
支出	7,872
収入	8,408
業務活動収支	536
【投資活動収支の部】	
支出	1,312
収入	496
投資活動収支	△ 816
【財務活動収支の部】	
支出	1,746
収入	2,037
財務活動収支	292
本年度歳計現金増減額	12
前年度末歳計現金残高	92
本年度末歳計現金残高	104
前年度末歳計外現金残高	156
本年度歳計外現金増減額	△ 2
本年度末歳計外現金残高	154
本年度末現金預金残高	258

減価償却率(資産老朽化比率)・将来負担比率(令和3年度)



一人あたり資産・一人あたり負債(令和3年度)



市場公募債発行実績

BE KOBE

発行時期	名称	発行額	5年債			10年債			20年債			30年債			
			表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	
平成28年度	4月	平成28年度第1回公募公債	150億円	-	-	-	0.08%	100円	0.08%	-	-	-	-	-	-
	6月	平成28年度第2回公募公債	200億円	0.005%	100円	0.005%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7月	平成28年度第3回公募公債	150億円	-	-	-	-	-	-	-	-	0.283%	100円	0.283%	-
	9月	平成28年度第6回公募公債	150億円	-	-	-	0.105%	100円	0.105%	-	-	-	-	-	-
	10月	平成28年度第7回公募公債	100億円	0.001%	100.002円	0.0006%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1月	平成28年度第9回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	0.645%	100円	0.645%	-	-	-
平成29年度	4月	平成29年度第1回公募公債	200億円	0.01%	100円	0.01%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5月	平成29年度第2回公募公債	120億円	-	-	-	-	-	-	-	-	0.950%	100円	0.950%	-
	8月	平成29年度第4回公募公債	100億円	-	-	-	0.220%	100円	0.220%	-	-	-	-	-	-
	9月	平成29年度第5回公募公債	200億円	-	-	-	-	-	-	0.597%	100円	0.597%	-	-	-
	10月	平成29年度第6回公募公債	100億円	-	-	-	0.230%	100円	0.230%	-	-	-	-	-	-
	10月	平成29年度第7回公募公債	100億円	0.02%	100円	0.02%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	平成29年度第12回公募公債 (定時償還債)	100億円	-	-	-	-	-	-	0.365%	100円	0.365%	-	-	-
平成30年度	4月	平成30年度第1回公募公債	100億円	-	-	-	0.185%	100円	0.185%	-	-	-	-	-	-
	5月	平成30年度第2回公募公債	150億円	-	-	-	-	-	-	-	-	0.845%	100円	0.845%	
	6月	平成30年度第3回公募公債	150億円	0.03%	100円	0.03%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9月	平成30年度第6回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	0.668%	100円	0.668%	-	-	-
	9月	平成30年度第7回公募公債	150億円	-	-	-	0.254%	100円	0.254%	-	-	-	-	-	-
	10月	平成30年度第8回公募公債	200億円	0.02%	100円	0.02%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	平成30年度第10回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.881%	100円	0.881%
令和元年度	4月	平成31年度第1回公募公債	200億円	0.01%	100円	0.01%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4月	平成31年度第2回公募公債	100億円	-	-	-	0.095%	100円	0.095%	-	-	-	-	-	-
	5月	平成31年度第3回公募公債	150億円	-	-	-	-	-	-	-	-	0.645%	100円	0.645%	
	9月	令和元年度第5回公募公債 (米ドル債)	80百万 米ドル	-	-	-	1.985%	100米ドル	1.985%	-	-	-	-	-	-
	9月	令和元年度第6回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	0.200%	100円	0.200%	-	-	-
	9月	令和元年度第7回公募公債	300億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.300%	100円	0.300%
	10月	令和元年度第8回公募公債	200億円	0.001%	100円	0.001%	-	-	-	-	-	-	-	-	-

市場公募債発行実績

BE KOBE

発行時期	名称	発行額	5年債			10年債			20年債			30年債			
			表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	
令和2年度	5月	令和2年度第1回公募公債	350億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.517%	100円	0.517%
	5月	令和2年度第2回公募公債	350億円	0.020%	100円	0.020%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7月	令和2年度第7回公募公債 (米ドル債)	210百万 米ドル	0.765%	100米ドル	0.765%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	令和2年度第8回公募公債 (米ドル債)	80百万 米ドル	0.582%	100米ドル	0.582%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	令和2年度第9回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.674%	100円	0.674%
	10月	令和2年度第10回公募公債	150億円	0.020%	100円	0.020%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年度	4月	令和3年度第1-1回公募公債 (米ドル債)	20百万 米ドル	1.319%	100米ドル	1.319%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4月	令和3年度第1-2回公募公債 (米ドル債)	60百万 米ドル	1.319%	100米ドル	1.319%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4月	令和3年度第2回公募公債	350億円	0.010%	100円	0.010%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4月	令和3年度第3回公募公債	250億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.765%	100円	0.765%
	9月	令和3年度第6回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.713%	100円	0.713%
	10月	令和3年度第7回公募公債	500億円	0.001%	100円	0.001%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	9月	令和4年度第1回公募公債	300億円	0.120%	100円	0.120%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10月	令和4年度第2回公募公債	188億円	-	-	-	-	-	-	1.063%	100円	1.063%	-	-	-
	11月	令和4年度第3回公募公債	300億円	0.200%	100円	0.200%	-	-	-	-	-	-	-	-	-



神戸市IR動画

<https://www.youtube.com/watch?v=ftCiyTWoc0U>



決算について詳しくはこちら

<https://www.city.kobe.lg.jp/documents/48584/r4kessan.pdf>



神戸市債について詳しくはこちら

<https://www.city.kobe.lg.jp/a61436/shise/financial/shisai/index.html>

